

2024年度 在宅ストーマセミナー学習目標

日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会が平成24年1月に作成した「介護サービス担当者のためのストーマケア講習会用 学習目標 GIO・SBOs」に準じる。

講習会の目標

『ストーマ保有者の装具交換が適切にできるようになるために、ストーマ及びストーマ周囲の皮膚とストーマ装具について理解し、ストーマ保有者の心理に配慮しながらスキンケアと装具交換ができ、さらにストーマ及びストーマ周囲の皮膚の異常な状態を指摘できることを目標とする』

ストーマとストーマ装具の基礎知識 40分

GIO 1 ストーマに正しく対峙できるようになるために、ストーマとそのケアに関する基礎知識を正しく理解する

- SB01-1 ストーマとはなにかを説明できる
- SB01-2 ストーマケアにおけるキーパーソンの役割を説明できる
- SB01-3 消化管ストーマに関連した消化管の構造の概略を説明できる
- SB01-4 ストーマの種類（期間による分類・ストーマ部位による分類・形態による分類）を列挙できる
- SB01-5 消化管ストーマの構造の概略について説明できる。
- SB01-6 便が皮膚に付着した場合の影響の概略について説明できる。
- SB01-7 尿路ストーマに関連した泌尿器の構造と機能について概略を説明できる。
- SB01-8 尿が皮膚に付着した場合の影響について述べるができる。
- SB01-9 尿路ストーマの種類（腎瘻、尿管皮膚瘻、膀胱瘻、回腸導管）を列挙できる。
- SB01-10 消化器および尿路ストーマの種類によるケア上の留意点の違いについて説明できる。

GIO2 適切にストーマ装具を利用できるようになるために、皮膚とストーマ用品の基本的構造と機能を理解する。

- SB02-1 ストーマに関連した皮膚の構造と機能について述べるができる。
- SB02-2 ストーマ装具の基本的な構造を述べるができる。
- SB02-3 皮膚保護剤の働きを述べるができる。
- SB02-4 代表的なストーマ袋の特徴を述べるができる。
- SB02-5 各種ストーマ袋の使用上の留意点を述べるができる。
- SB02-6 ストーマ用品の入手方法と保管方法について説明できる。

ストーマとストーマ周囲皮膚の異常を発見できるように 30分

GIO 3 ストーマと周囲皮膚の異常を指摘できるようになるために、ストーマの合併症と皮膚障害の概略を理解する

- SB03-1 絆創膏皮膚炎について述べるができる。
- SB03-2 ストーマ周囲皮膚炎の原因を列挙することができる。
- SB03-3 消化管ストーマの皮膚障害以外の合併症（狭窄、陥没、膿瘍、腸脱出、ストーマ傍ヘルニア、出血）を指摘できる。
- SB03-4 尿路ストーマの皮膚障害以外の合併症（尿の量の異常、尿の色や臭いの異常、出血）を指摘できる。
- SB03-5 術後に排尿障害や性機能障害が起こりうることを説明できる。
- SB03-6 ストーマと周囲皮膚の異常を発見した時に通報・相談すべき窓口との連携方法を説明できる。

ストーマケアの基本的な方法 30分 & ストーマケアをやってみよう（実習）60分

GIO 4 ストーマおよびストーマ周囲皮膚を健常に保つために、スキンケアとストーマ用品取り扱いの基本的技能を修得する。

- SB04-1 ストーマ用品の交換に必要な物品を準備できる。
- SB04-2 ストーマ装具を適切にはずすことができる。
- SB04-3 ストーマ及びストーマ周囲皮膚の観察のポイントを列挙できる。
- SB04-4 ストーマ周囲の予防的スキンケアを実施することができる。
- SB04-5 皮膚保護剤の使用法を説明できる。
- SB04-6 個々のストーマに合わせてストーマ袋の面板ストーマ孔を切ることができる。
- SB04-7 ストーマ装具を適切に装着できる。
- SB04-8 必要に応じて補助用品（固定具、脱臭剤、脚用収尿器、袋カバー、排出口閉鎖具、尿排出口閉鎖具）を使用できる。
- SB04-9 尿路ストーマのカテーテルの取り扱いについて説明できる。
- SB04-10 使用したストーマ用品と排泄物を適切に廃棄することができる。